T.RAD REPORT 2022

第120期 事業報告書

2021.4.1-2022.3.31

To Our Shareholders

株主の皆様へ

代表取締役 CEO 兼 COO
社長執行役員

宮﨑　富夫

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。 さてこの度、第120期（2021年4月1日～2022年3月31日）が終了いたしましたので、事業の概要につきましてご報告申しあげます。

当連結会計年度の経済環境は、昨年のコロナ禍より持ち直しの動きがみられたものの、半導体不足、原材料の高騰、及びウクライナ情勢の緊迫化等により依然として厳しい状況にあり、不透明感が引き続き継続することが懸念されます。このような環境下、当社グループは国内外の従業員への感染防止対策に万全を期しながら、顧客の信頼に応えるべく、資材調達に関わる情報の早期収集等により、サプライチェーンの確保に努め、生産体制を維持してまいります。

当期の期末配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が、2021年5月17日公表の予測値を上回ったこと、前期無配であったこと、ならびに配当性向（連結）30%以上を確保するため、１株につき120円とし、株主の皆様の日頃のご支援にお応えしたいと存じます。

また、新中期経営計画（2022年度～2025年度）において、財務の健全性維持及び成長投資を実施しながら、自社株式購入を四半期毎の業績を勘案の上、機動的に実施し、配当性向（連結）30 %以上、総還元性向90%以上を目指して、株主還元を強化することを決議いたしました。なお、新中期経営計画の概要につきましては、当社ウェブサイト IR資料室 にて公開しております。

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要政策として位置付けており、企業体質の改善と経営基盤の強化を図りながら、株主の皆様に対し業績に裏付けられた適正な成果の配分を行ってまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2022年6月

Performance by Operating Segment

セグメント別の概況

日本

自動車用売上高は、主要客先の半導体不足などによる減産等もありましたが、前年同期並みとなりました。建設産業機械用売上高は、受注の増加等により、前年同期比大幅に増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、10,383百万円増加し、60,560百万円となりました。

営業利益は、売上の大幅増加等により、前年同期比1,990百万円増加し、1,484百万円となりました。

米国

自動車用売上高は、新規受注機種の量産開始等により、前年同期比大幅に増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比5,537百万円増加し、29,104百万円となりました。外貨ベースでは、11.1%の増加となりました。

営業利益は、売上大幅増となったものの、人件費・物流費等の増加により、前年同期比563百万円の改善にとどまり、△1,374百万円となりました。外貨ベースでは、36.2%の増益となりました。

中国

自動車用売上高は、商用車の販売が減少、及び日系客先の受注減少等により、前年同期比減少しました。建設産業機械用売上高は、受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、外貨ベースで9.3%の減少となりましたが、為替の影響もあり、前年同期比423百万円増加し、23,888百万円となりました。

営業利益は、前年同期比217百万円減少し、2,738百万円となりました。外貨ベースで18.5%の減益となりました。

アジア

タイ、インドネシア及びベトナム拠点ともに自動車用売上高は、受注の増加等により、前年同期比大幅に増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比3,550百万円増加し、15,325百万円となりました。外貨ベースでは、22.2%の増加となりました。

営業利益は、売上の大幅増加等により、前年同期比1,142百万円増加し、2,308百万円となりました。外貨ベースでは、92.0%の増益となりました。

欧州

チェコ及びロシアにおいて自動車用売上高については、受注の増加等により、前年同期比大幅に増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,449百万円増加し、4,432百万円となりました。外貨ベースでは、36.3%の増加となりました。

営業利益は、売上の大幅増加等により、前年同期比234百万円改善したものの、年度後半における半導体不足による減産の影響などにより、△101百万円となりました。外貨ベースでは、72.1%の増益となりました。

Topics

トピックス

中期経営計画「T.RAD-12」スタート

2022年度より、第12次中期経営計画「T.RAD-12」（2022～2025)を新たにスタートいたしました。
詳細は、弊社ウェブサイトのIR資料室よりご覧いただけます。（資料リンク）

2026年3月期 業績目標

売上高	経常利益率	ROE（株主資本利益率）
1,500億円	6.0%	10.0%

TRAD-12 企業ビジョン

1. カーボンニュートラルを実現する企業
2. 顧客に喜ばれ選ばれ続ける企業
3. ステークホルダーから信頼される企業
4. 人を大切にする企業
5. 安定した収益性を実現する企業
6. 5C+2S+3R

秦野製作所 新３工場完成

2022年3月に秦野新３工場が完成いたしました。
秦野新３工場は、現在滋賀・名古屋で生産している電動車向け製品の生産体制拡充を目的として設立いたしました。東日本向け製品の輸送距離を短縮することで、輸送コストとCO_2を削減いたします。
さらに、太陽光発電の活用と、地下水と熱交換器を利用した空調システムで、ヒトにも自然にも優しい工場を実現いたします。
今後は、秦野新３工場をモデルとして、グローバルで省エネ工場への転換を進めてまいります。

株式の状況（2022年3月31日現在）

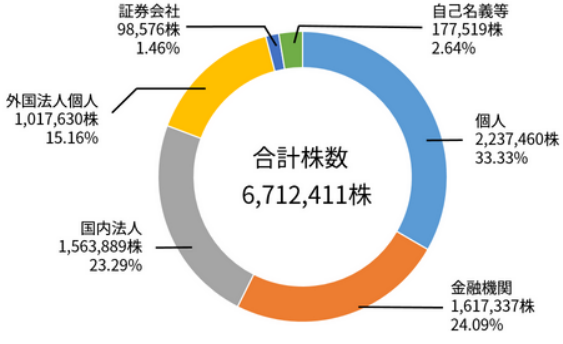
（a）発行済可能株式総数	15,000,000株
（b）発行済株式の総数	6,534,892株
	（自己株式数177,519株を除く）
（c）株主数	5,572名

（d）大株主（上位10位）

株主名	持株数（千株）	持株比率
株式会社陣屋コネクト	1,000	15.3%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	717	10.9%
ティラド取引先持株会	364	5.5%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口　再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	324	4.9%
クリアストリーム バンキング エス エー	224	3.4%
明治安田生命保険相互会社	192	2.9%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	187	2.8%
山崎金属産業株式会社	177	2.7%
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	155	2.3%
日本生命保険相互会社	105	1.6%

（注）1.　当社は、自己株式を177,519株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2.　持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況

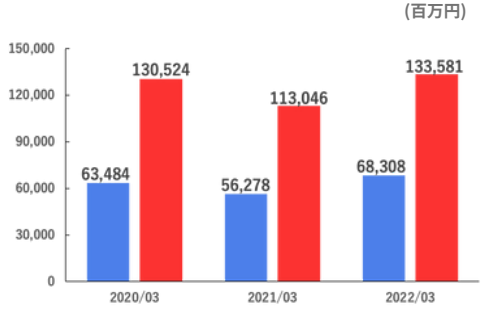


Financial highlights

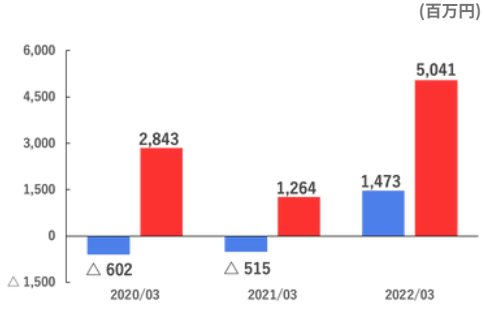
財務ハイライト

単体　連結

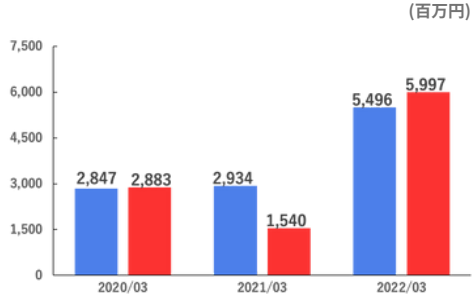
■売上高



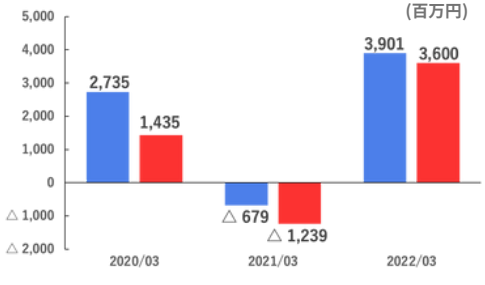
■営業利益又は営業損失(△)



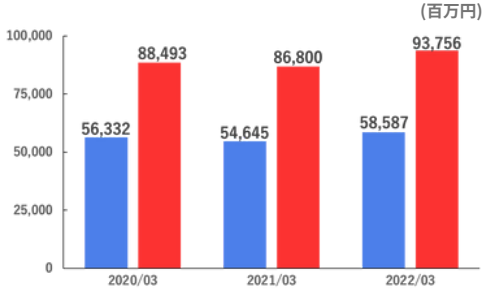
■経常利益



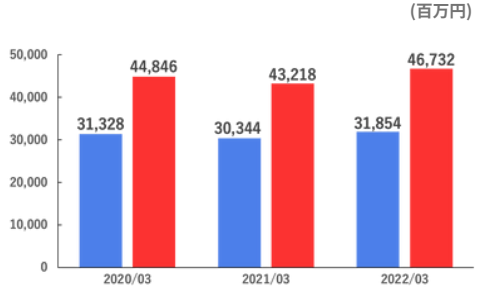
■親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)



■総資産



■純資産



Financial statements (Consolidated)

財務諸表（連結）

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度 (2021年３月31日)	当連結会計年度 (2022年３月31日)
資産の部		
流動資産	53,326	57,835
固定資産	33,474	35,921
有形固定資産	28,676	30,200
無形固定資産	1,234	1,613
投資その他の資産	3,563	4,106
資産合計	86,800	93,756
負債の部		
流動負債	34,681	37,377
固定負債	8,900	9,646
負債合計	43,582	47,024
純資産の部		
株主資本	41,299	42,505
資本金	8,570	8,570
資本剰余金	7,521	7,352
利益剰余金	27,466	27,004
自己株式	△2258	△421
その他の包括利益累計額	△250	1,998
その他有価証券評価差額金	―	―
為替換算調整勘定	△1171	948
退職給付に係る調整累計額	920	1,049
非支配株主持分	2,169	2,228
純資産合計	43,218	46,732
負債・純資産合計	86,800	93,756

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度 (2020年４月１日 ～2021年３月31日)	当連結会計年度 (2021年４月１日 ～2022年３月31日)
売上高	113,046	133,581
売上原価	102,205	118,478
売上総利益	10,841	15,103
販売費及び一般管理費	9,576	10,061
営業利益	1,264	5,041
営業外収益	696	1,204
営業外費用	420	248
経常利益	1,540	5,997
特別利益	46	52
特別損失	1,535	151
税金等調整前当期純利益	51	5,899
法人税、住民税及び事業税	1,605	2,187
法人税等調整額	△593	71
当期純利益又は当期純損失（△）	△960	3,640
非支配株主に帰属する当期純利益	278	39
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失（△）	△1,239	3,600

連結キャッシュフロー計算書(要旨)

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度 (2020年４月１日 ～2021年３月31日)	当連結会計年度 (2021年４月１日 ～2022年３月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,475	7,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,840	△5,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588	△3,391
現金及び現金同等物に係る換算差額	△156	758
現金及び現金同等物の増減額(減少額)	889	△1,210
現金及び現金同等物の期首残高	13,724	14,614
現金及び現金同等物の期末残高	14,614	13,404

連結貸借対照表について

当連結会計年度末の総資産は、棚卸資産及び有形固定資産等の増加により、6,955百万円増加し、93,756百万円になりました。負債は、買掛金及び長期借入金の増加等により、3,441百万円増加し、47,024百万円になりました。　純資産は、為替換算調整勘定等の増加により、3,514百万円増加し、46,732百万円になりました。

連結キャッシュ・フロー計算書について

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加等により前年同期比213百万円減少し、7,262百万円のキャッシュインとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比１百万円増加し、5,839百万円のキャッシュアウトとなりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計であるフリー・キャッシュ・フローは、前年同期比212百万円減少し、1,422百万円のキャッシュインとなりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得及び長期借入金の返済等により、支出が前年同期比2,802百万円増加し、3,391百万円のキャッシュアウトとなりました。

Corporate Data

会社概要（2022年６月28日現在）

社名	株式会社 ティラド　（T.RAD CO.,LTD.）
本社	〒151-0053　東京都渋谷区代々木三丁目25番3号 (あいおいニッセイ同和損保新宿ビル)
設立	1936年11月11日
資本金	85億7,043万円
代表者名	宮﨑 富夫
従業員数	1,549名（2022年3月31日現在）
事業所	本社(東京)　製作所(神奈川、愛知、滋賀) 技術本部(神奈川、愛知、滋賀) 営業本部(東京、栃木、神奈川、愛知、大阪)
海外関連会社	アメリカ、チェコ、中国、タイ、インドネシア、 ベトナム、ドイツ、インド

取締役・監査役

代表取締役CEO兼COO 社長執行役員	宮﨑　富夫
取締役 専務執行役員	百瀬　芳孝
取締役 常務執行役員	金井　典夫
取締役相談役	嘉納　裕躬
社外取締役	高橋　良定
社外取締役	村田　隆一
常勤監査役	中野　公昭
社外監査役	大庭　康孝
社外監査役	遠藤　三紀夫

株式会社ティラド

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3
TEL:03 -3373 -1101（代）
URL:https://www.trad.co.jp/

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当　毎年3月31日 中間配当　毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	電話：0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店にて行っております。
公告方法	電子公告により行う。 (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、東京都において発行する 日本経済新聞に掲載いたします。)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無いため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認頂けます。

よくあるご質問(FAQ)
https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal